

第8回 教育委員会 会議録

開催日時 平成26年8月18日(月) 午後3時30分

開催場所 大町市役所 庁議室

出席委員 藤井委員長 川上職務代理者 布施委員 黒田委員

説明者 荒井教育長 橋井教育次長 勝野学校教育課長 沢口生涯学習課長
宮野山岳博物館長 高橋学校教育指導主事 中沢学校教育指導主事
竹内庶務係長

司会者 藤井委員長

藤井委員長

開会宣言 午後3時30分

第8回教育委員会を開催する。

第7回定例会の会議録については、承認いただけるか。

全委員

承認

藤井委員長

教育長の報告をお願いします。

荒井教育長

1 諸会議報等告 資料に基づき報告。

藤井委員長

教育長から報告があったが、質問、意見があったらお出しいただきたい。

質疑がないようなので次に、議事に入る。議案第32号委員長の選挙についてである。議案の説明を求める。

荒井教育長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、委員長の任期は1年と定められており、8月25日をもって満了を向かえる。そこで、委員長の選挙を求めるものであるが、委員長の選挙にあっては、無記名投票又は指名推選の方法によることが定められている。どのように取り扱うかご意見をいただきたい。私としては、従前の例により投票によらず、指名推選の方法が良いと考えるがいかがか。

全委員

同意。

荒井教育長

それでは、どなたか推薦をお願いしたい。

川上委員

従来、豊富な経験と知識をもって大町市の教育委員会の代表を担ってこられた、藤井委員長に引き続きお願いしたいと思うがいかがか。

荒井教育長

藤井委員長を再選したいとの意見であるがどうか。

全委員

同意。よろしくをお願いしたい。

荒井教育長

藤井委員を委員長に選挙することで一致した。

藤井委員長

委員の皆さんからの推薦を重く受け止め、引き続き委員長の職をお引き受けたい。よろしくをお願いしたい。

それでは次に、議案第33号委員長職務代理者の指定について議題とする。説明を求める。

荒井教育長

職務代理者の指定について、教育委員会規則では、委員長の選挙に準じた方法により指定することが規定されている。職務代理者についても指名推選とし

たいがいかがか。

全委員

同意。

藤井委員長

それでは指名推選の方法とする。どなたかご意見はあるか。私としては、引き続き川上委員に委員長職務代理者の職をお引き受けいただくことが最も適当と考えるがいかがか。

全委員

同意。

藤井委員長

川上委員お引き受けいただけるか。

川上委員

それでは、お引き受けする。引き続きご協力をお願いしたい。

藤井委員長

よろしくをお願いしたい。当委員会は次期委員長職務代理者に現川上委員長職務代理者を指定することに決した。

次に進む。議案第34号平成26年度大町市一般会計補正予算第3号について議題とする。事務局から説明を求める。

橋井次長

資料に基づき説明。

藤井委員長

説明が終わった。委員の皆さん質疑はあるか。

小学校施設営繕費が大きく減額されているが、理由を聞きたい。

勝野課長

八坂小学校と美麻小中学校体育館非構造部材耐震改修工事費が二重計上されていたための減額である。この事業は、国からの予算が平成26年1月に内示されたため、平成25年度予算として今年3月に補正予算として計上したが、その時期は既に新年度の平成26年度当初予算が編成済みとなっており、2重に事業費が計上されていたものである。この工事は平成25年度の繰越事業として実施しているので、平成26年度分について不要額を減額したものである。

藤井委員長

他に、質疑はないか。

川上委員

青少年育成費にキャリアアップ事業が補正予算として盛られているが、内容は何か。また、生涯学習推進費が大きく補正増となっているが、どのような事業を計画しているのか。

沢口課長

キャリアアップ事業は県のモデル事業として取り組むもので、大町市情報センターにおいてパソコンによる事務処理の講習を行い、スキルアップを図ることで若年者の就職の支援に繋げたいものである。

次に生涯学習推進費を増額して計画している事業についてであるが、本日協議事項で説明する予定の、地域文化コーディネーター派遣事業のことである。質問がなされたのでここで説明したい。

当市では、文化芸術の振興による創造性豊かな地域づくりに意欲的な市町村を支援するため、一般財団法人地域創造が行う文化芸術を核として地域活性化に関する知見とノウハウを有する地域文化コーディネーターを市町村に派遣する「地域文化コーディネーター」派遣モデル事業を平成24年度から取り組んできたところである。

平成26年度の取り組みとして、地域文化コーディネーターの東京大学小林真理准教授のアドバイスのもと企画実施する事業に対して、地域創造から交付される助成金を活用し、当市の文化資源の再調査を行い、文化資源を体系づけ、

市民と行政が協働で文化資源の共有と活用を行いながら個性あるまちづくりを進めるため大町市文化資源活用ビジョンの策定を行うとともに「大町冬季芸術大学」を開講することにより、今後、芸術文化のまちづくりを中心となって推進していく人材の育成を併せて行いたいものである。

スケジュールとしては、10月にワークショップの参加者募集を行い、11月からは基礎のワークショップを行い、年内にパフォーマンスの概要を決定したい。1月からは実践のワークショップに移行し3月にはパフォーマンスの発表を行う計画である。

藤井委員長 お手元に、地域文化コーディネーター派遣事業に係る資料が配布されているのでご覧になり、ご意見をお出しいただきたい。

布施委員 年度後半になって、提案されるには大きい事業であり、唐突な感じが否めないとともに、内容に具体性が見えない。

沢口課長 具体的に行うワークショップは4つある。ひとつは企画・プロデュース、二つ目は空間芸術、三つ目はダンス、そしてファッションの4つである。

川上委員 例年秋に市民芸術祭で各分野の芸術の発表会があるが、この事業での発表との差は何か。例えばファッションで言えば、大町から服飾系の学校へ進学した生徒に声を掛けるなどして取り込み、市民芸術祭で発表したのはいけないうか。わざわざ地域文化コーディネーターを招き実施する必要はあるのか。さらに言えば、そもそもファッションと言うが、このことに市民がどの程度興味を持つか調査したのか。

沢口課長 ファッションなど国内外で一流と言われる方を招聘し、ワークショップをとおして最新で先端な芸術を体感し市民自身で発表することを目的としているものであることをご理解いただきたい。

ニーズ調査のようなことは行っていない。ワークショップの参加者募集は来月から行うが、積極的な広報活動をとおし応募者の拡大を図りたい。

布施委員 既に大町市には様々な芸術活動を行っている方が大勢いる。本来であれば、芸術に興味のある市民と大町のアーティストが協働で創造していく方法が望ましいと考える。

ところで、参加者の年齢層はどのような年齢層を想定しているのか。また、コーディネーターの小林先生に、大町市の現状を伝えた上で、この計画が立てられたのか。打合せは十分なされたのか。

沢口課長 参加者は、高校生から高齢者ということになるが、実際には20歳台から40歳代の方が中心となるものと見込まれる。小林先生とはこの事業の内容について打合せをしているところである。

黒田委員 年度の後半になって突然提案された事業であるが、概念的なものしか分からず具体性に欠ける。これで募集して十分な人が集まり、有意義なものとなるのか不安である。実際に、年度末までの限られた期間内で実施が可能なのか。

橋井次長 大町市初の取り組みとして、新しいことに挑戦したいと考えている。既に関係する市民の数名に計画内容を話したところ、協力を得られる雰囲気になって

いる。成功させ大町から新たな芸術を発信してまいりたい。

藤井委員長
荒井教育長

コーディネーターの小林先生がどのようなことを考えているのか知りたい。
委員各位のおっしゃるとおり、様々な不安はあるが、まずは市民参加型のこの事業に挑戦してみたい。なお、この事業は全額助成金で賄われる事業である。日程的な不安から、スケジュールに余裕を持たせるため1年遅らせることも、検討したが来年度では補助が受けられないとのことである。

橋井次長
藤井委員長

まずは、予算化しないと事業が進展しないので、ご理解を賜りたい。
様々な課題はあると予想されるが、前向きに取り組みたいとのことである。他に質疑はないか。また、助成金を受ける都合もあるようである。このへんで議案第34号を採決したいがいかがか

全委員
藤井委員長
全委員
藤井委員長

よし。
本議案を議決することに異議はないか。
なし。
それでは、議案第34号は本日付け議決する。
ここで一旦休憩としたい。再開は4時30分とする。

藤井委員長

休憩4時15分～4時30分

会議を再開する。次の議案の、議案第35号平成25年度一般会計歳入歳出決算の認定について議題とする。事務局から説明を求める。

勝野課長
沢口課長
橋井次長
宮野館長
藤井委員長

10款教育費中、学校教育課所管事項について説明。
5款労働費、10款教育費中、生涯学習課所管事項について説明。
10款教育費中、体育課所管事項について説明。
10款教育費中、山岳博物館所管事項について説明。

竹内課長補佐

本議案について質疑はあるか。小学校教育振興費に平成25年度から新たに入学祝い事業を実施し、市内の商店で使える商品券を贈ったとのことであるが内容を知りたい。
小学校1年に入学する学齢の児童を持つ保護者に対し3万円分の商品券を交付する事業である。住民基本台帳から対象者を抽出し195名から申請書があった。該当者からは大変好評であった。

藤井委員長

意見としてお聞きいただきたいが、中学校の負担金について、県では廃止した部活動に対する補助金を市では継続しており、たいへんありがたいことと思う。

他に質疑はないか。

川上委員

文化会館事業費である。細かいことであるが、会館の外回りの雑草が気になる。ある程度費用が必要であっても見栄えが悪いので草刈等施設の美化について検討されたい。

橋井次長

草刈作業は従来職員が直接行っている。各種事業等が重なり人手がさげず実施できていない施設もあると思われる。この件については早速職員に指示を出したい。

藤井委員長

遺跡発掘事業についてであるが、発掘された遺物を見たいと思っている市民

も多いと思うがどうか。

荒井教育長

常設展示は難しいと思うが、昨年度も中世の縄や焼き物など貴重な遺物発掘されているので、一般に公開展示する機会を作ることについて検討したい。

川上委員

体育施設についてである。多数の施設があり維持管理に相当な費用を要しているが、施設の中には利用頻度の低いものもあると聞いている。今後どのように考えていくのか。

橋井次長

大町市では今後、公共施設の最適な状態での保有、維持のための総合的な管理手法であるファシリティマネジメントを取り入れる予定である。施設の中には年間利用者数が100人を下回る施設もあることから、見直しを行い適切な管理に努めたい。

藤井委員長

山岳博物館の広告費について聞きたい。リニューアルの際、テレビコマーシャルや新聞広告を実施したが、その効果をどのように評価しているか。

宮野館長

入館者へのアンケートによると、テレビコマーシャルを見たと言う来館者が多数あった。リニューアル後、来館者が多い時で前年比1.7倍となり効果は相当あったと考えている。

藤井委員長

実施時期を見極めながら、効果的な広告宣伝を継続されたい。他に質疑はないか。ないものと認める。それでは、本議案を議決することに異議はないか。

全委員

なし。

藤井委員長

それでは、議案第35号は本日付け議決する。次に協議事項に入る。大町市中学校部活動の指針について協議する。説明を求める。

橋井次長

資料に基づき説明。

藤井委員長

説明が終了した。質疑はないか。

川上委員

実質的に社会体育活動が部活動の延長となり、顧問の先生に負担がかかるようなことのないよう配慮願いたい。

荒井教育長

部活動時間は午後6時15分までとし、その後は社会体育活動とすることに明確に切り分ける。その時間以降、顧問が社会体育活動の社会人コーチとなるか、どうかは個人の判断となる。指導者数の不足により、やむを得ず顧問が引き続き社会人コーチとならないよう、外部指導者を積極的に確保してまいりたい。

藤井教育委員長

大町市の指針について、保護者には十分な説明をお願いしたい。

荒井教育長

各部活動の保護者に十分説明し、部活動を補完するスポーツクラブの組織づくりの支援を行ってまいりたい。

藤井委員長

他に質疑はないか。ないようである。委員各位におかれては、今年度県から出された指針に基づき策定された、当市の部活動における課題解決に向けたこの指針についてご承知おき願いたい。

次に八坂公民館を八坂支所に併設することについて協議する。説明を求める。

橋井次長

資料に基づき説明。

藤井委員長

八坂公民館運営審議会では八坂公民館長からの諮問を受けた、八坂公民館

を八坂支所へ併設することについて審議を行い、住民活動の利便性や住民サービスの向上などから、八坂公民館を移転併設することが望ましいとの答申を行ったとのことである。

今後は、八坂地域づくり委員会を始め様々な地域住民の方から幅広く意見を聞いて行く方針とのことである。

委員の皆さんにあつては、お手元に配布されている答申書をお読みになり、付されている意見や要望についてもお承知おき願いたい。

それでは、協議事項を終了し、連絡事項に入る。まず、当面する日程及び視察研修の日程について事務局から説明を求め

竹内課長補佐
藤井委員長
全委員
藤井委員長
竹内庶務係長

資料により当面する日程について説明。

よろしいか。

よし。

次に、次回以降の教育委員会の日程について、提案を求め

9月の定例会については、事前にお知らせしたとおり9月25日午後1時から第四議室において開催したい。

10月の定例会については開催候補日程を28日または29日の午後からとして提案するのでお決めいただきたい。

藤井委員長
川上委員
藤井委員長

提案があつたがいかがか。

10月28日の夕方からの開催をお願いしたい。

みなさんいかがか、次回の定例会は10月28日午後4時から開催としてよろしいか。

全委員
藤井委員長

よし。

以上で本日用意された、会議事項はすべて終了した。

全体を通じ、何かあるか。

全委員
藤井委員長
全委員
藤井委員長

なし

以上をもって、第8回定例会を閉会としたいが、よろしいか。

よし

閉会宣言 午後5時20分

以上をもって第8回定例教育委員会を閉会とする。